

【事中・事後評価】

【事業全体概要】

6年度
概要

【事業の目的】

【事業の活動】

【事業の成果】

成果指標①

成果指標②

成果指標②

【コストの推移】

【評価】

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

事業費の縮減及び財源の確保に努め、観光関連施設を整備する創造都市推進局と連携し、早期の整備を目指す。

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	病院局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり		課(室)名	みんなの病院事務局経営企画課
	施策	医療体制の充実		電話番号	087-813-7171
	基本事業	市立病院の充実		事業実施主体	市
	事務事業	(企業会計) 高松市立病院運営事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	高松市医療全体の最適化を目指し、「生きる力を応援します」の基本理念の下、「医療の質」、「医療の透明性」、「医療の効率性」の三つの視点から、良質な医療の提供と経営の健全化に取り組む。				
6年度概要	みんなの病院及び塩江分院において、それぞれの医療機能を踏まえた良質な医療を効果的に提供する。				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	

【事業の目的】

対象（何を）	医療を必要とする、またはその可能性がある市民
意図（どのような状態にしたいか）	みんなの病院は、「がん医療」、「救急医療」などの急性期医療に加え、「災害時や感染症に対する医療」、「地域包括ケア等の後方支援機能の強化」に、また塩江分院は、みんなの病院との機能分化・連携強化の下、多くの市民から信頼され、安心して受診できる病院となる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
① 市立病院の医業収益	百万円	8,159	8,081	8,203	8,146	8,602
②						

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	みんなの病院の経常収支比率	%	目標値	94.7	96.3	95.8	92.2	95.8
成果指標①	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		実績値	108	107.7	100.1		
	新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行後、患者数の回復は顕著ではないが、感染症対応に係る補助金を受け入れたことなどにより、目標値を上回った。 (目標達成度) 							
成果指標②	みんなの病院の修正医業収支比率	%	目標値	81.9	82.7	79.6	76.6	79.6
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		実績値	84.7	81.9	81.5		
	効率的な病床管理の徹底に努め、在院日数の減少に伴う入院単価の上昇や、新規入院患者数が増加したことにより、目標値を上回った。 (目標達成度) 							

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	円	9,509,601	9,567,170	9,927,307	10,250,234
(事業費)	円	5,118,939	5,208,218	5,533,557	5,862,416
(職員人件費)	円	4,390,662	4,358,952	4,393,750	4,387,818

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
みんなの病院は令和5年度においても、第二種感染症指定医療機関として新型コロナウイルス感染症の対応にあたる一方、通常医療にも注力し、4年度と同程度の経常収支比率となった。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことなど、状況に応じた病院運営を行う必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
今後も、公・民の適切な役割分担の下、地域において、必要な医療提供体制の確保や最適化を図るため、良質な医療の提供と経営強化の取組を進めていく。			

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	健康で元気に暮らせる環境づくり		課(室)名	保健医療政策課
	施策	医療体制の充実		電話番号	087-839-2860
	基本事業	市立病院の充実		事業実施主体	市
	事務事業	寄附講座開設事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	大学に寄附講座を設置し、高松市立病院において、フィールドワークとして専門性の高い消化器内科・総合内科、循環器内科及び呼吸器・血液・代謝内科診療を行い、医学生及び専門的診療能力を有する医師等の人材育成を行い、高松地域における医療レベルの向上を図る。また、大学においては、各種疾患の病態解明・治療に関わる研究開発を推進する。				
6年度概要	消化器内科・総合内科、循環器内科及び呼吸器・血液・代謝内科診療の実施、医学生・研修医及び専門的診療能力を有する医師の人材育成、消化器病・循環器病・呼吸器病疾患の病態解明・治療に関わる研究開発を推進する。				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の種類	②ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	医療を必要とする人
意図（どのような状態にしたいか）	地域医療を実践する専門医を育成・確保するとともに、保健・福祉等の関係機関と連携した地域医療提供体制の確立に寄与する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
① 大学からの派遣医師数	人	6	6	6	0	6
②						

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
大学からの医学生受入数	人	目標値	8	8	8	30	8
		実績値	21	46	21		
成果指標①	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 受入数は目標値を達成した。						(達成度) 262.5%
							35点
地域医療に関する講演会開催数	回	目標値	3	3	3	5	3
		実績値	3	8	6		
成果指標②	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 令和 5年度の講演会開催数は目標値を達成できた。						(達成度) 200.0%
							35点

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	円	72,510	71,997	72,005	65,805
（事業費）	円	71,000	70,500	70,500	64,300
（職員人件費）	円	1,510	1,497	1,505	1,505

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 大学に寄附講座を開設したことで、みんなの病院においては、高松地域における医療提供体制の維持や医療レベルの向上のため、専門性の高い診療や医学生等の人材育成が実施された。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 高松地域の医療提供体制の確立に向け、引き続き寄附講座を開設する。			